

<b>科目名</b>	<b>物質工学概論</b>	科目コード 41200
------------	---------------	----------------

<b>学科名・学年</b>	<b>物質工学科 1年</b>	<b>担当教官</b>	<b>物質工学科 全教官</b>		
<b>単位数</b>	2 単位・必履修	<b>開講期間</b>	通年	<b>時間数</b>	60 時間
				<b>内訳<sup>時間</sup></b>	講義(48), 演習(0) 実験(0), その他(12)
<b>教科書</b>	使用しない				
<b>補助教材</b>	各担当教官が指示				
<b>参考書</b>	各担当教官が指示				

<b>A 科目の概要</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>まず物質工学科の全教官と接すること。そして、物質工学科で何を学び、何を学ぶことができるのかを自ら理解してもらうために、所属全教官が交代で化学・生物に関する新旧・種々の話題と各自の専門分野の知識・トピックスを紹介する。</li> </ul>	
<b>B 到達目標</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>化学・生物が種々の分野から成り立っていることを理解する。</li> <li>化学・生物と身近な物質との関わりを理解する。</li> <li>各教官の専門分野を通して、先端分野の知識を吸収する。</li> </ul>	
<b>C 長岡高専の学習・教育目標との対応</b>	
<b>D 履修上の注意</b>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>各教官から紹介される身近な話題・最先端の話題を通して化学・生物の面白さに目覚めてほしい。新聞・雑誌などに出てくる化学用語に日頃から注意を払う気持ちが重要である。</li> </ul>	
<b>E 評価方法</b>	
<p>定期試験【0%】(前期中間(0), 前期末(0), 後期中間(0), 後期末(0))、その他の試験【0%】、レポート【100%】(所定様式の提出レポート)、その他【0%】を、評価担当者が評価し、科内会議で決定する。</p>	

F 授業計画・内容		
週	内 容	備 考
1	ガイダンス(科主任)	
2	物質工学科施設見学(材料工学コース)	
3	物質工学科施設見学(生物応用コース)	
4	化学or 生物に関する話題提供	
5	教官専門分野に関する話題提供	
6	化学or 生物に関する話題提供	
7	教官専門分野に関する話題提供	
8	化学or 生物に関する話題提供	
9	教官専門分野に関する話題提供	
10	化学or 生物に関する話題提供	
11	教官専門分野に関する話題提供	
12	レポート作成(第1回)	
13	化学or 生物に関する話題提供	
14	教官専門分野に関する話題提供	
15	化学or 生物に関する話題提供	
16	教官専門分野に関する話題提供	
17	化学or 生物に関する話題提供	
18	教官専門分野に関する話題提供	
19	化学or 生物に関する話題提供	
20	教官専門分野に関する話題提供	
21	レポート作成(第2回)	
22	化学or 生物に関する話題提供	
23	教官専門分野に関する話題提供	
24	化学or 生物に関する話題提供	
25	教官専門分野に関する話題提供	
26	化学or 生物に関する話題提供	
27	教官専門分野に関する話題提供	
28	化学or 生物に関する話題提供	
29	教官専門分野に関する話題提供	
30	レポート作成(第3回)	